

Q18 安心して働くことができる制度はありますか？

A エンジニアをはじめ社員全員が安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。

【社会保険】

雇用保険／健康保険／労働者災害補償保険／厚生年金保険／総合福祉団体定期保険

【休日休暇】

休日 完全週休2日制(土日祝は全休)／ゴールデンウィーク／夏季／年末年始 年間休日126日

年次有給休暇 入社時10日、1年後11日、勤続年数により増加(最長40日迄)／半日有給休暇制度あり

特別休暇 結婚／出産／服喪／育児／介護／その他

【転職支援制度】

エンジニア本人が希望して、配属先の顧客メーカーからも要望があった場合、その転職をサポートします。またUターンで地元に戻って働くためのサポートもしています。

【転職実績】

SUBARU、イビデンをはじめとした大手メーカー(敬称略)

【エリア限定制度】

実務経験3年で、4年目から関東圏、中部圏、関西圏での勤務地のエリア限定が可能です。

【労働組合】

社員の労働条件と職場環境が、よりよく改善されるために労働組合が組織され、経営者と団体交渉を行います。

【従業員持株会】

社員が自社株の購入を通じて、無理なく資産形成を行える制度です。給与や賞与からの天引きで、無理なく計画的に資産づくりが行え、毎月の拠出金に対して、会社より奨励金が支給されます。

【メンタルヘルスケア】

専属のカウンセラーが、常時対応しています。エンジニアが直面する様々な問題に対して、エンジニア自らが答えへとたどりつくためのサポートを行っています。

【資格取得援助制度】

エンジニアのスキルアップを応援するために、設計開発の職種や等級ごとに推奨資格を設定して、受験費用を会社が全額負担するなどの援助制度を設けています。

対象資格

技術士、技術士補、機械設計技術者、3次元CAD利用技術者、2次元CAD利用技術者、技能検定試験(機械・プラント製図、電気製図等)、電気主任技術者、プロジェクトマネージャ、デジタル技術検定、ネットワーク接続技術者、ITサービスマネージャ、ITストラテジスト、情報処理安全確保支援士、応用情報技術者、基本情報技術者、TOEIC、他多数

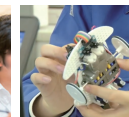
資格取得後、業務資格手当(月1,000円～50,000円)を支給(ハイパリュールグループの所属者を除く)



Webと動画で
アルトナーの
最新情報を配信

<https://www.artner.co.jp/>

「先輩社員インタビュー」「女性エンジニア座談会」「新入社員研修」「エンジニアブログ」など、動画やWebサイトならではのコンテンツを掲載。ぜひアクセスしてみてください！



— Create the Future —

ARTNER

Q

派遣会社ですが、安心して働き続けられますか？

Q

メーカーへの就職と比較して、強みはどこにありますか？

Q

どのような研修を受けて、メーカーに配属されますか？

アルトナーのエンジニアの働き方

Q&A BOOK



アルトナーは「エンジニアサポートカンパニー」。
エンジニアの成長と多様な働き方を全力で支援します。



アルトナーは、エンジニアのアウトソーシングを手掛ける老舗として、
日本のメーカー各社の業務を支援してまいりました。
エンジニアとして、これまで学んできた知識を生かし、「設計開発」関連業務で活躍を目指すのであれば、
アルトナーには多層なプログラムで必要な技術を身に付ける仕組みがあります。
また、現在は明確な目標が定まらないという場合でも、アルトナーに就職し、
複数のメーカーで幅広い業務を経験することで、自ずと自分のあるべき方向性を見出すことができると確信しております。

これまで私たちが最も大切にしてきたのは、アルトナーの正社員であるエンジニアです。
「ハイレベルな環境でスキルを磨き高報酬を得たい」「地域を限定して働きたい」
「地元でUターンしたい」「メーカーに転職したい」等、早くからその多様なニーズを尊重し、
エンジニア一人ひとりの成長、それぞれの価値観に合った働き方の実現に向けて、
社内に特徴ある各種部門を設置し、全力でサポートを続けてまいりました。

アルトナーのエンジニアの働き方について、ご理解を深めていただき、
当社での就業に関心を持っていただければ幸いです。

代表取締役社長

関口 相三

index

学生や保護者、学校関係者から、よくいただくご質問にお答えします。

アルトナーのエンジニアの働き方 Q&A BOOK



Q1 ビジネスモデルを教えてください。
メーカーのプロジェクトに参画し、
専門的技術サービスを提供することです。
→ **ビジネスモデル** P03

Q2 派遣会社ですが、安心して
働き続けられますか？
雇用関係が、ずっと継続する
「常用型派遣」です。
→ **常用型・登録型派遣の違い** P03

Q3 定年まで働くことはできますか？
「定年まで現場で仕事」「エキスパート」「研修担当」
「管理職」等のキャリアパスの選択が可能です。
→ **キャリアパス** P04

Q4 沿革について教えてください。
半世紀以上の実績のある
設計開発のバイオニア企業です。
→ **沿革** P04

Q5 上場企業ですか？
プライム市場に株式を上場しております。
→ **コンプライアンス** P04

Q6 エンジニアという職業に
ニーズはありますか？
メーカーは、エンジニア不足の状況で、
ニーズは旺盛です。
→ **エンジニアの市況** P05

Q7 配属先メーカーでは、
どのような部署で働くのですか？
メーカーのコアとなる研究開発、製品開発、
生産関連の業務工程で働きます。
→ **業務工程でのポジション** P05

Q8 配属先メーカーのプロジェクトでは
責任のあるポジションに就けますか？
実力次第で、配属先でキャリアアップが可能です。
→ **設計開発プロジェクト** P06

Q9 配属先メーカーでの1つのプロジェクトの
期間はどれぐらいですか？
プロジェクトにより期間は様々です。
→ **配属期間** P06

Q10 エンジニアの1日の
仕事の流れを教えてください。
一般の企業と同様です。
→ **エンジニアの1日** P06

Q11 メーカーへの就職と比較して、
強みはどこにありますか？
複数の企業で、幅広い経験を積むことで、1点にとらわれない
技術力を持ったエンジニアを目指すことができます。
→ **業務領域** P07

Q12 配属先としては、どのような
会社がありますか？
配属先は、トップメーカーの
「設計開発」関連のプロジェクトです。
→ **主な顧客メーカー** P08

Q13 エンジニアのやりがいを
教えてください。
エンジニアの「やりがい」の
アンケート結果をご覧ください。
→ **エンジニアのやりがい** P08

Q14 どのような研修を受けて、
メーカーに配属されますか？
入社後は、新入社員研修で実践力と自信を身に付けます。
→ **新入社員研修** P09

Q15 配属後、どのような研修を
受講できますか？
上司によるOJT教育や、継続的にスキルアップできる
様々な社内研修を受講できます。
→ **配属後の研修** P09

Q16 教育研修のポリシーを
教えてください。
人間性と技術力のバランスのとれた
人材を育成することです。
→ **教育研修ポリシー** P09

Q17 先輩社員について教えてください。
エンジニアの「先輩について尊敬できる点、目指したい点」の
アンケート結果をご覧ください。
→ **先輩エンジニア** P10

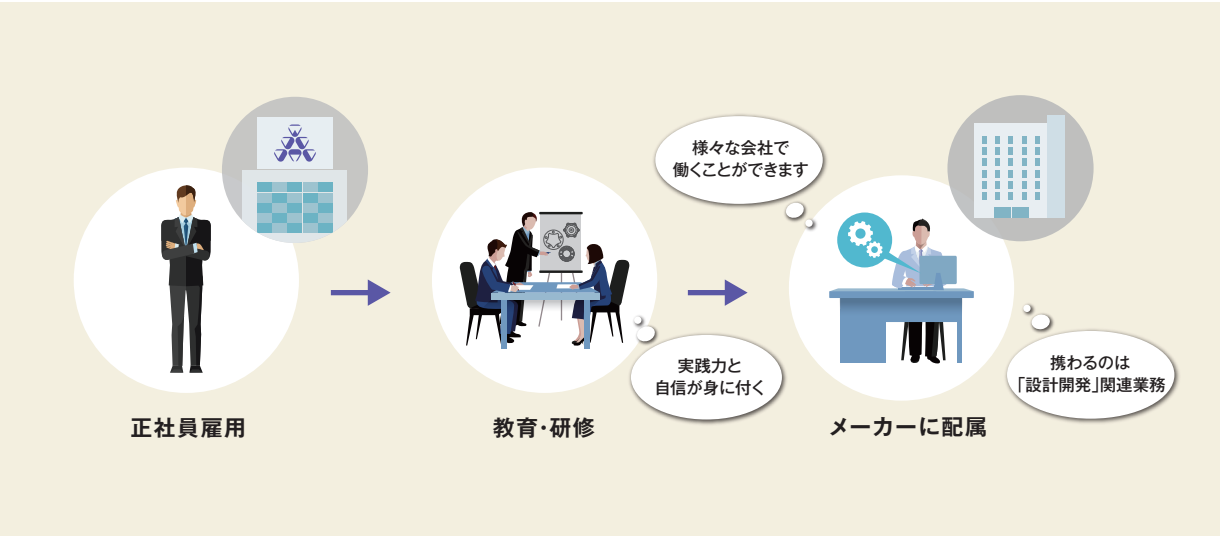
Q18 安心して働くことができる
制度はありますか？
エンジニアをはじめ社員全員が安心して働ける
環境づくりに取り組んでいます。
→ **福利厚生・社内制度** 裏表紙

事業紹介とコンプライアンス

ビジネスモデル

Q1 ビジネスモデルを教えてください。

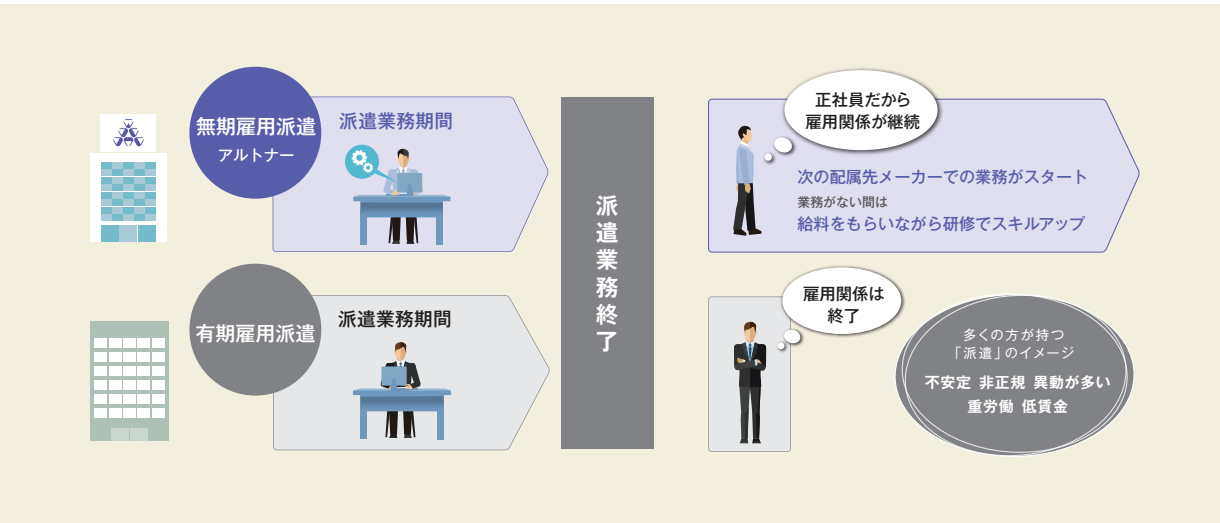
A メーカーのプロジェクトに参画し、専門的技術サービスを提供することです。
アルトナーは、エンジニアを正社員雇用し、教育・研修によりエンジニアが実践力と自信を身に付けた後、メーカーのプロジェクトに配属し、機械、電気・電子、ソフトウェアの各分野で専門的技術サービスを提供いたします。



常用型・登録型派遣の違い

Q2 派遣会社ですが、安心して働き続けられますか？

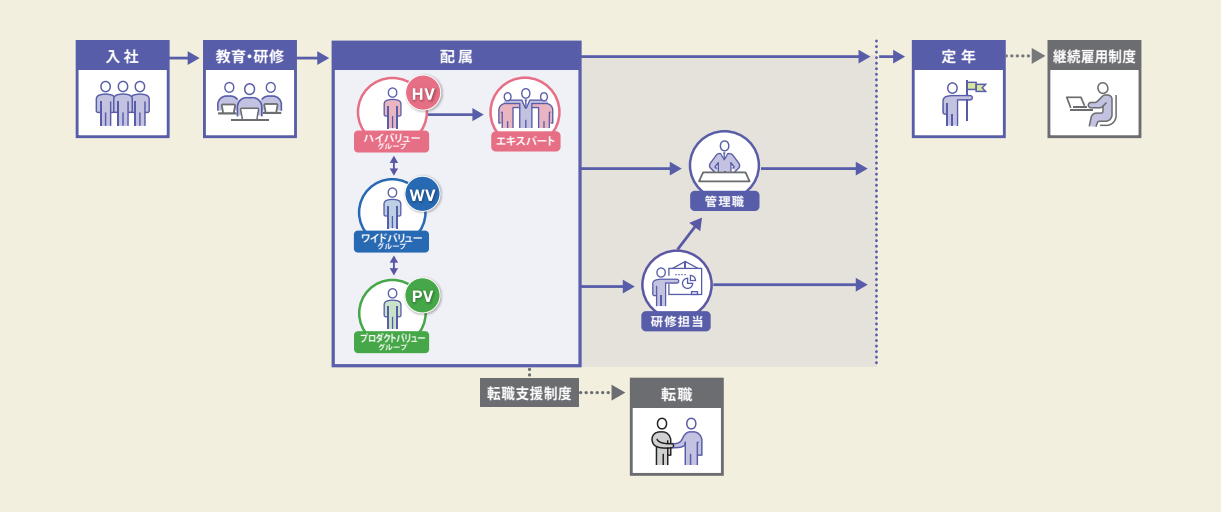
A 雇用関係が、ずっと継続する「無期雇用派遣」です。
人材派遣を行う企業は、労働者の雇用形態により「無期雇用派遣」と「有期雇用派遣」の2種に分けられます。「派遣」と聞いて多くの方が思い浮かべるのは、派遣業務の終了に伴い雇用関係も終了する「有期雇用派遣」。一方、アルトナーの雇用形態である「無期雇用派遣」のエンジニアは「正社員雇用」されているので、1つの派遣業務が終了しても雇用関係は継続します。アルトナーなら安心して働き続けることが可能です。



キャリアパス

Q3 定年まで働くことはできますか？

A 「定年まで現場で仕事」「エキスパート」「研修担当」「管理職」等のキャリアパスの選択が可能です。
正社員として入社したエンジニアは、教育・研修を経て、適性に応じて各グループに所属し、顧客企業に配属されます。「定年まで現場で仕事」「エキスパート」「研修担当」「管理職」等のキャリアパスの選択が可能です。定年後も継続雇用制度により、仕事を続けることが可能です。また、転職支援制度により、Uターン転職もサポートします。



沿革

Q4 沿革について教えてください。

A 半世紀以上の実績のある設計開発のパイオニア企業です。
アルトナーは、労働者派遣法が施行される以前の1962年に設計開発の会社として設立されました。多種多様な設計を行っていく中でメーカーから「常駐」のニーズが高まり、現在の形態に変化してきた経緯があります。エンジニアの派遣を行う企業は数多くありますが、当社の根底にあるのは設計開発です。

コンプライアンス

Q5 上場企業ですか？

A プライム市場に株式を上場しております。
企業の株式上場が承認されるためには、東京証券取引所により「継続性」「収益性」「健全性」等の適格性の審査が行われます。また、上場後は、企業情報の開示により、第三者のチェックを受けるため、コンプライアンス体制の充実が図られます。全国にあるエンジニア派遣を行う企業のうち、現在、当社を含めて、10数社が株式を上場しております。

また、アルトナーは「プライバシーマーク」を取得するなど、個人情報・機密情報その他事業運営上知り得たすべての情報の適正な管理に努めております。



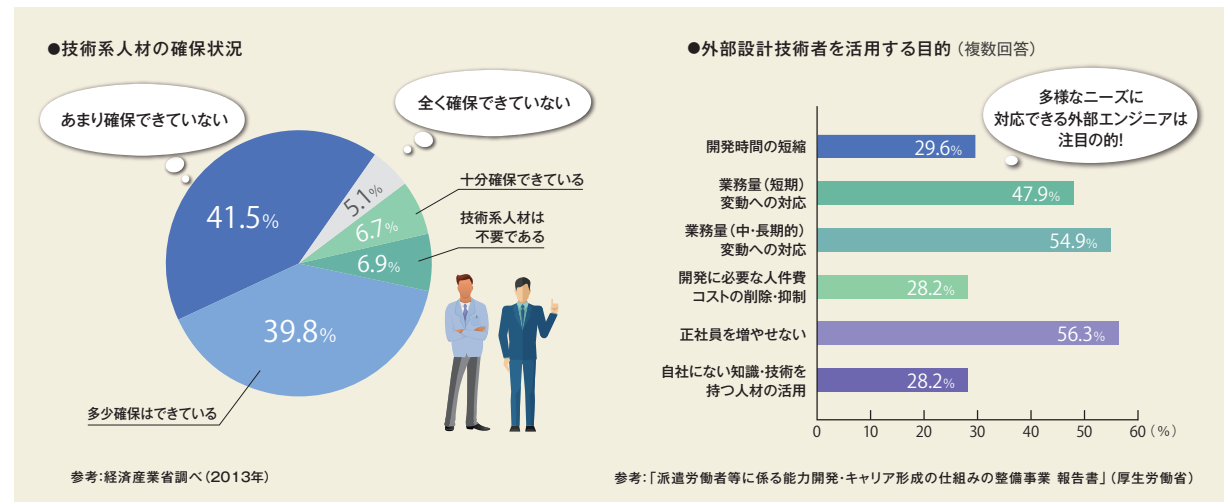
配属先での業務

エンジニアの市況

Q6 エンジニアという職業にニーズはありますか？

A メーカーは、エンジニア不足の状況で、ニーズは旺盛です。

国内のメーカーが今後も世界を牽引する技術力を保持していくには、ニーズにマッチしたエンジニアの確保が不可欠です。しかし、研究開発費の増加や業務量の増大など、メーカーの社内だけではエンジニアの確保が難しい状況です。このような背景のもと、アルトナーをはじめとした外部エンジニアの活用が脚光を浴びています。

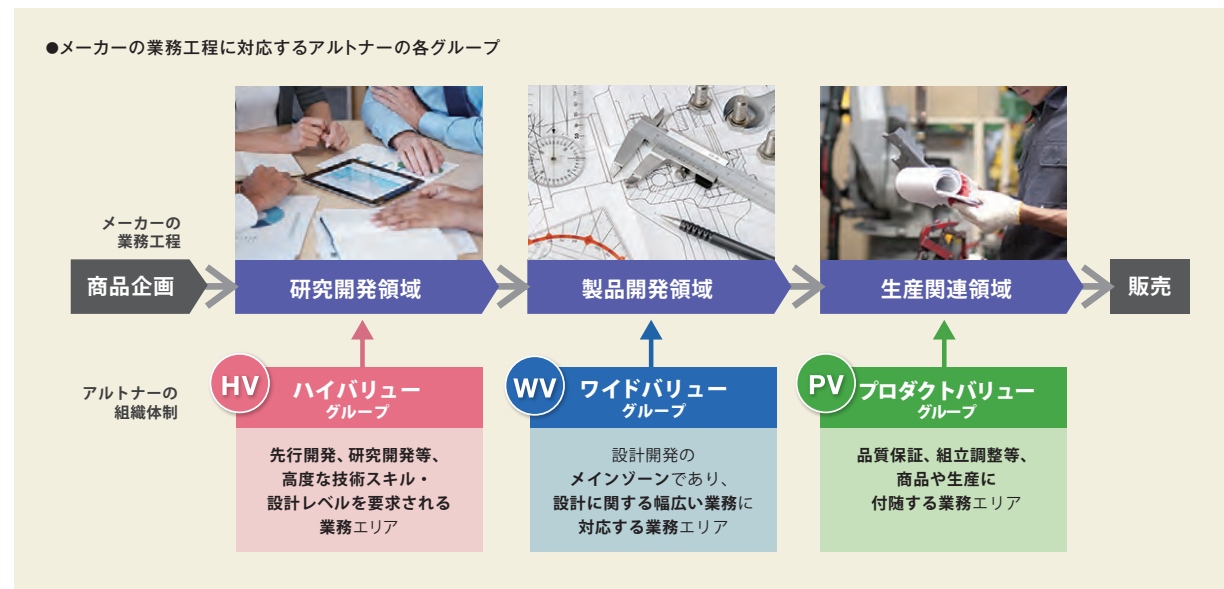


業務工程でのポジション

Q7 配属先メーカーでは、どのような部署で働くのですか？

A メーカーのコアとなる研究開発、製品開発、生産関連の業務工程で働きます。

モノづくりには、商品企画・設計開発・品質管理・生産といった様々な工程があります。また、それを販売する営業、組織を支える総務等の仕事があります。会社によっては、どの部門に配属されるかは確定していません。一方、アルトナーのエンジニアは、「研究開発」「製品開発」等、メーカーの業務工程のコアとなる領域に就くことが可能です。

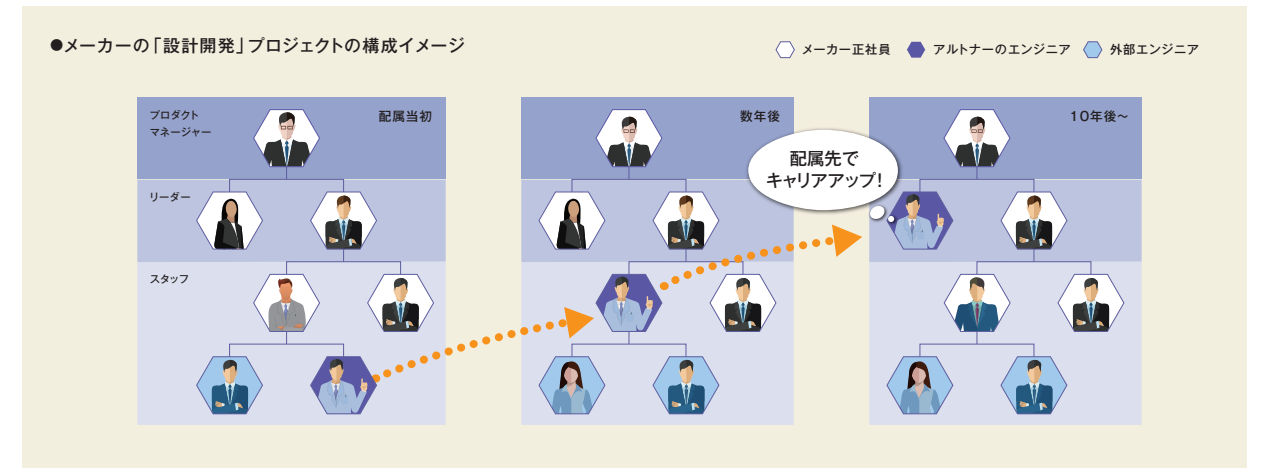


設計開発プロジェクト

Q8 配属先メーカーのプロジェクトでは責任のあるポジションに就けますか？

A 実力次第で、配属先でキャリアアップが可能です。

メーカー内の「設計開発」プロジェクトは、多くのメンバーで構成されていますが、全員がメーカーのエンジニアではなく、アルトナーをはじめ、実は多くの外部エンジニアが参画しています。また、スキルを磨いて経験を積んだアルトナーのエンジニアの中には、メーカーのエンジニアを指導するポジションにキャリアアップしている先輩も数多くいます。



配属期間

Q9 配属先メーカーでの1つのプロジェクトの期間はどれぐらいですか？

A プロジェクトにより期間は様々です。

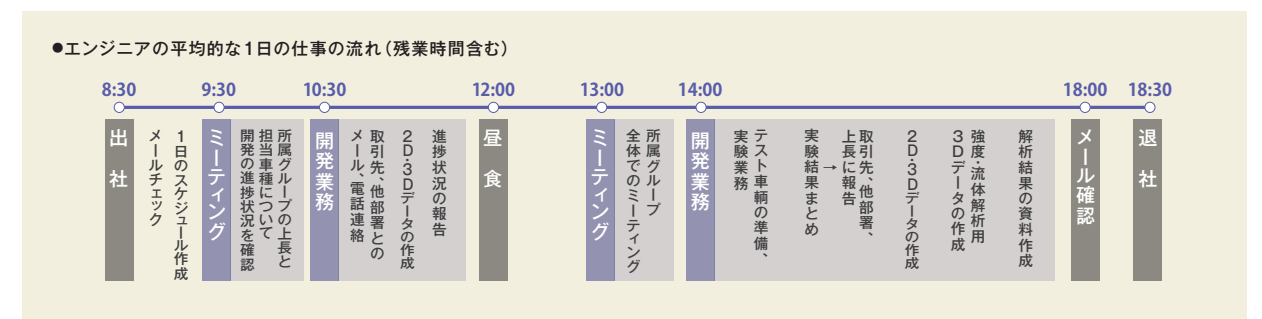
短期間、2〜6年、また、10年を超える場合もあります。

エンジニアの1日

Q10 エンジニアの1日の仕事の流れを教えてください。

A 一般の企業と同様です。

配属先メーカーにより異なりますが、基本的な流れは、一般の企業と同様です。下記は、機械設計開発に携わるエンジニアの平均的な1日の仕事の流れです。



仕事とやりがい

業務領域

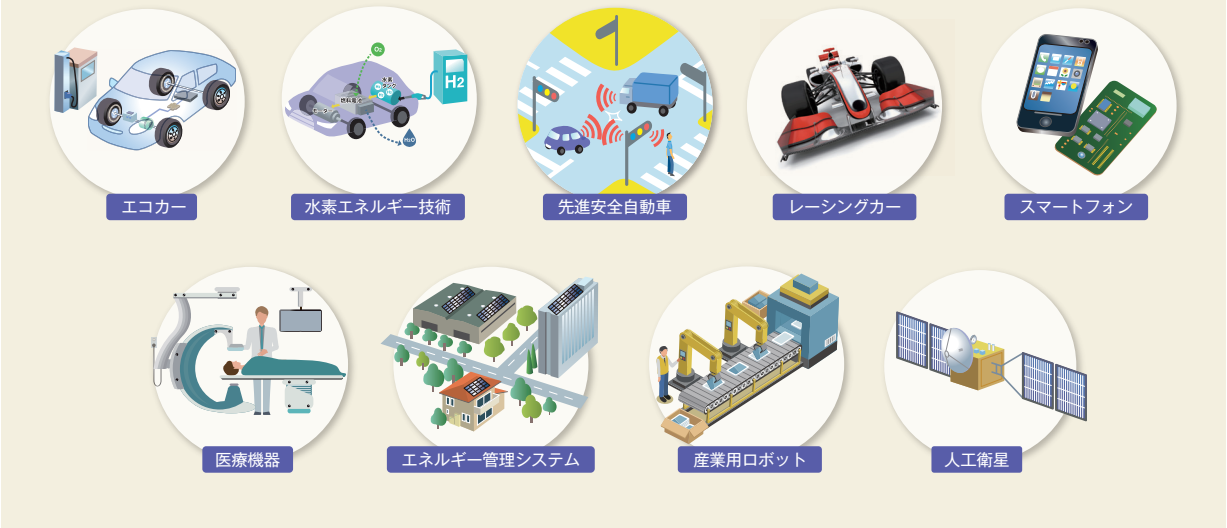
Q11 メーカーへの就職と比較して、強みはどこにありますか？

A 複数の企業で、幅広い経験を積むことで、1点にとらわれない技術力を持ったエンジニアを目指すことができます。

●年代別／複数の企業でのプロジェクト参画事例



●エンジニアの最近の活躍分野



主な顧客メーカー

Q12 配属先としては、どのような会社がありますか？

A 配属先は、トップメーカーの「設計開発」関連のプロジェクトです。
これまで各業種を牽引するメーカー約1,000社と取引を行ってきたアルトナーがメーカーに提供しているのは、産業技術のコアとなる「機械」「電気・電子」「ソフトウェア」の各分野のサービスです。

幅広い業種の顧客企業を持つので、変革の激しい時代においても安定した経営が可能です。

●アルトナーの主な顧客企業と業種



エンジニアのやりがい

Q13 エンジニアのやりがいを教えてください。

A エンジニアの「やりがい」のアンケート結果をご覧ください。

(自由回答)



教育研修とフォロー体制

新入社員研修

Q14 どのような研修を受けて、メーカーに配属されますか？

A 入社後は、新入社員研修で実践力と自信を身に付けます。
一般研修→社外実務研修→基礎研修→カスタマイズ研修(応用研修)というプロセスを経て、メーカーのプロジェクトに配属されます。

研修担当マネージャーからの
メッセージ

「不安」は教育・研修で「自信」に変わります。

「設計開発」の仕事をしていく上で必要な知識やスキルは、私たち研修スタッフが責任を持ってサポートしますのでご安心ください。エンジニアとしての経験を持ち、多くの現場を知る私たちが、一番大切に考えるのは「コミュニケーション能力」。仕事は人との関係で進行するので、周りのニーズを感じ取り、気を使い、人から好かれるエンジニアになることが重要なポイントになります。研修中また配属後も、私たちに気軽にご相談ください。誠心誠意お応えしていきます。
(研修担当マネージャー 和田 礼)



●入社から新入社員研修、配属までの流れ



新入社員研修 (期間は各自の習得スピードにより前後します)



新入社員研修の詳細はWebサイトでご確認ください。

配属後の研修

Q15 配属後、どのような研修を受講できますか？

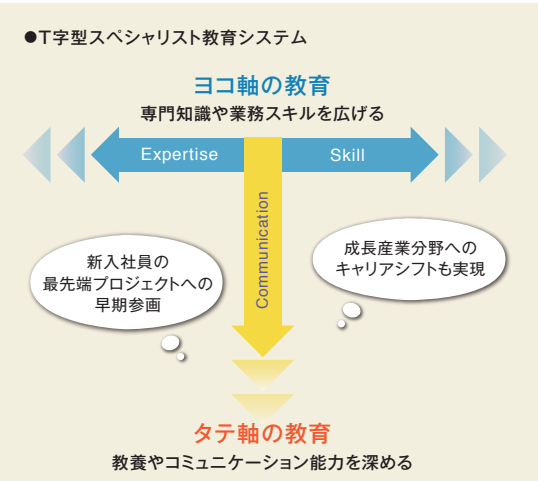
A 上司によるOJT教育や、継続的にスキルアップできる様々な社内研修を受講できます。

フォローアップ研修 (業務状況確認)	新入社員向けの定期面談。業務と生活面に対するフォローアップを行い、サポートする
個人面談 (スキル確認)	エンジニアに対する定期面談。ベーススキル、専門技術スキル、個人目標と達成度を確認して指導を行う
能力開発セミナー (人間力アップ)	幅広い知識を習得して人間力を育成するために、様々な分野から講師を招き、セミナーを開催
管理職者研修	管理職者として人間力の向上を目的とした研修。ディレクター、マネージャー、チーフの各クラスで実施

教育研修ポリシー

Q16 教育研修のポリシーを教えてください。

A 人間性と技術力のバランスのとれた人材を育成することです。



先輩エンジニア

Q17 先輩社員について教えてください。

A エンジニアの「先輩について尊敬できる点、目指したい点」のアンケート結果をご覧ください。

(自由回答)

